

博士前期課程修了者の学位審査スケジュール(2025年9月修了)

日程		日程	予定
3月	上旬		
	中旬		
	下旬	3月31日(月)17時まで	大学院生 ①事前相談 ②確認・了承 指導教員 ③「学位論文題目届」の提出 研究科長(大学院係)
4月	上旬		「研究指導」の履修登録
	中旬		
	下旬		
5月	上旬		
	中旬		
	下旬	5月22日(木)16時～	中間構想発表会 指導教員 ← 「修士論文主査・副査調査票」の提出依頼 → 研究科長(大学院係)
6月	上旬		
	中旬		
	下旬		
7月	上旬	7月8日(火)17時まで	大学院生 ①事前相談 ②確認・了承 指導教員 ③「論文」等(注:参照)の提出 ※題目を変更する場合は、「学位論文題目変更届」を併せて提出すること。 「修士論文主査・副査調査票」を提出 研究科長(大学院係)
	中旬	7月17日(木)(予定)	学位審査体制及び審査日程の決定
	下旬		
8月	上旬		修士論文成果発表会(学部卒業研究等成果発表会と同日程or連続する日程)
	中旬	7月18日(金)～8月29日(金) 【論文審査及び最終試験実施期間】	大学院生 論文審査・最終試験 主査・副査 主査・副査 → 研究科長(大学院係) 「修士論文の審査結果の要旨及び最終試験の結果報告」を提出
	下旬		
9月	上旬		
	中旬		9月教授会で修了判定 学位記授与式
	下旬	9月19日(金)	研究科HPに修了者の氏名、修士論文の題目及び要旨(2言語)、主査(主任指導教員)氏名を掲載。修士論文(製本版)を総合教育研究施設Aの多文化図書室に配架。

(注)学位論文の提出について

<提出書類等>

下記の書類を主任指導教員の承認を得て提出すること。

- (1)学位論文審査願 2部
- (2)論文 3部(執筆言語:日本語、英語又は中国語)
※主査(主任指導教員分)1部+副査2部
- (3)論文内容の要旨(論文の執筆言語で作成:日本語2,000字以内、英語1,200語以内又は中国語1,500字以内) 3部
※主査(主任指導教員分)1部+副査2部
- (4)論文内容の要旨(論文の執筆言語以外(日本語、英語又は中国語)で作成:A4で1枚程度 ※(3)を簡略化した要約で可)3部
※主査(主任指導教員分)1部+副査2部
- (5)学位論文提出票 1部
- (6)(2)論文及び(3)(4)論文内容の要旨の電子データ(PDF及びWord等)

※論文の執筆言語及び論文内容の要旨の使用言語については、指導教員に事前に確認をとり、同意を得ること。

※論文及び論文内容の要旨については、大学院係で必要部数を確認後、学生に返却します。学生は自ら主査(主任指導教員)及び副査に各1部を渡すこと。

○論文及び論文内容の要旨は、ワープロまたはパソコン浄書とし、以下の書式とすること。

- ・A4版で、余白は上下左右ともに3cmとする。
- ・1ページ文字数は、和文及び中文の場合は40字×30行、欧文の場合は70ストローク(全角35字相当)×25行とする。

○論文(3部)については、以下の方法で製本すること。

- 表紙:提出時の年度(西暦)、研究科名、論文題目名、学生番号、氏名、指導教員名を記載する。
- 製本方法:並製本(くるみ製本)又はテープ製本により冊子を作成する。

※並製本とは、成果本体を透明シートもしくは厚紙等の製本カバーでくるみ、成果本体の背と製本カバーを接着する製本法を指す。テープ製本とは、成果本体の背を製本テープで留める製本法を指す。なお、テープ製本の場合は、成果本体左側を少なくとも2箇所、ホチキス止めしておくこと。